

放射線科だより

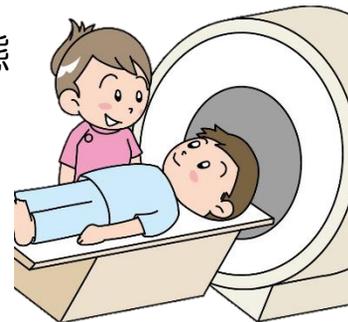
令和6年8月22日
診療放射線科 畑田 瞬



《造影剤副作用について》

造影剤（そうえいざい）とは、体の中や病気の状態を分かりやすく画像に写すために使用するお薬で、以下のものなどがあります。

- CT検査やカテーテル検査で使われる**ヨード造影剤**
- MRI検査で使われる**ガドリニウム造影剤**
- 胃の検査で使われる**バリウム製剤**



▲ X線CT検査

造影剤は基本的に副作用が起こりにくく、安全性の高い薬剤ですが、まれに副作用が現れる人もいます。症状としては、吐き気やかゆみなどの軽いものから、血圧低下や呼吸停止など命に関わる重い症状のものまであり、検査の際は注意が必要です。

・症状

【軽い副作用】（100人に2人の確率）

くしゃみ、頭痛、吐き気、部分的な発疹/かゆみなど

【重い副作用】（2500人に1人の確率）

呼吸困難、血圧低下、意識障害、便失禁、心停止など

重い副作用は検査中/または検査直後に発生するケースが多く、すぐに治療を開始します。軽い副作用の場合、基本的に治療は必要ありませんが、検査数日後に症状が現れることもあるため、いつもと違う症状が現れたり、心配な場合は検査を受けた医療機関に相談してください。



▲ 当院で使用している造影剤

腹部CT検査(ヨード造影剤使用)



▲ 造影剤: 使用なし



▲ 造影剤: 使用あり

《造影剤副作用カード》

当院では造影剤を使用し副作用のでてしまった方へ、

“**造影剤副作用カード**” (日本放射線専門医会・医会 発行) を渡しています。

このカードは、造影剤副作用の再発を防止することを目的として製作され、普及が図られているものです。

このカードは各自大切に保管していただき、当院受診時に限らず、他の医療機関を受診する際も、必ず提出してください。それにより、各施設間で造影剤副作用の情報を共有でき、より安全な検査を行うことができます。

造影剤副作用カード

お願い

このカードには重要な情報が記載されていますので患者さんご自身で大切に保管し、病院へ訪れる際には必ず携帯してください。

このカードは、全国どの医療施設でもご使用できます。

見本
(おもて)

このカードは、日本放射線専門医会・医会が発行しているカードです。造影剤による副作用を受けた患者さんに渡す際には、画像診断の検査を受ける際に必ずこのカードを主治医および検査室のスタッフに提示してください。

日本放射線専門医会・医会からのお知らせ

造影剤副作用カード

(血管内投与造影剤)

ヨード造影剤 (CT・他)、MRI造影剤

ふりがな お名前	性別
-------------	----

生年月日：(明・大・昭・平・令) 年 月 日

造影剤副作用の記録

検査日付	造影剤種類	即時性A/遅発性B	重症度	記入者氏名(所属)
検査名	製造会社	副作用症状		施設名
2021.6.10	1	(A) B	II	△△△△(□□)
a	(3)	3, 21, 22		〇〇病院
		A B		
		A B		
		A B		
		A B		

見本
(うら)

選択項目 1

検査名	ヨード造影剤種類	MRI造影剤種類	製造会社
■X線検査	1 イオパミロン	21 EOB-プリモビスト	① アルフレッサ®
a 造影CT	2 イオパミドール	22 オムニスキャン	② エーザイ
b 血管造影	3 イオプロミド	23 ガドテリドール	③ ガルベージャパン
c 尿路造影	4 イオヘキゾール	24 ガドチル酸メグルミン	④ GEヘルスケア®
d 胆嚢・胆管造影	5 イオメロン	25 ガドピスト	⑤ 武田薬品
	6 オプチレイ	26 プロハンス	⑥ バイエル薬品
■MRI検査	7 オムニパーク	27 マグネスコープ	⑦ 光製薬
m 造影MRI検査	8 ビリスパーク	28 リソピスト	⑧ 富士製薬工業
	9 ビリスコピン		
	10 プロスコープ		

※該当する項目がない場合は、「造影剤副作用の記録」に直接内容を記載してください。

選択項目 2

A：即時性		B：遅発性
副作用症状		
(I)軽症	(II)中等症	(III)重症度
1 嘔気	21 血圧低下(mmHg)	31 血圧低下(mmHg)
2 嘔吐	22 呼吸困難	32 ショック
3 嘔頭不快感	(90未満～80以上)	33 アナフィラキシー
4 くしゃみ	23 喘鳴	34 呼吸停止
5 咳	24 顔面・眼瞼浮腫	35 心停止
6 発疹(局所性)	25 発疹(全身性)	36 心室頻拍(六連発以上)
7 発赤		37 喉頭浮腫
8 そうつ痒		
9 蕁麻疹		

※該当する項目がない場合は、「造影剤副作用の記録」に直接内容を記載してください。

検査に関する疑問、質問などございましたら

お気軽に検査担当技師までお問い合わせください。